

保護者の皆様

令和6年度 保護者の会より重要なお知らせ ～令和7年度に向けて～

日頃より、保護者の会についてご協力とご理解を頂きまして誠にありがとうございます。
さて、来年度の保護者の会の方向性が定まったので、皆様にお知らせさせていただきます。
来年度は「金杉小祭りだけを行う団体」へと縮小して運営していくことになりました。ついては、以下の内容をご確認ください。ご質問等ございましたら保護者の会へお問い合わせ頂きますよう、お願いいたします。

【縮小の背景について】

4月の総会で議決された通り、今年度は父母会から保護者の会に名称を変え、また会員数を役員6名までに減らし、規模を縮小した団体として運営をして参りました。今年度の大きなテーマは「次年度に向けて団体に加入する際の任意制度を導入するかどうか。また、今後の団体としての存在意義を明確にする。」という事でした。役員達や学校と話し合いを重ねていく中で明確になった事は、任意制度を導入するか否かの前に、従来の会則は全世帯が自動的に加入することを前提に作成された内容となっている為、一度リセットする必要があるという事でした。

話し合いの中では、新しい任意制度の団体を立ち上げるという案もありましたが、業務や活動のスリム化を進めれば進めるほど、団体としての存在意義が薄れていくように感じる役員が多く、任意制度を導入しても加入者而非加入者の差別化が広がるだけで、加入者にとってメリットを感じにくいことが分かりました。

また、来年度は役員不足が明確になった事も縮小する大きな理由の一つとなりました。現代表は3年間役員を務めてきましたが、役員の活動と仕事・家庭との両立が厳しくなり、他の役員も児童の卒業や仕事との両立などで継続が難しくなりました。新規で会長や役員の募集を呼びかける案もありましたが、共働き世帯や核家族化の増加、多様化した家族の形が増えて様々なニーズや教育の価値観がある中で、リーダーシップを取ってボランティア団体を運営していくのは、結果として一部の方に負担を強いることになります。同時に、会長や代表という役職を中心に組織化された団体では、「やりたい人がやりたい時にやれる範囲で」というボランティア団体としての性質が失われてしまう可能性が高くなると考えました。

これらを考慮し、従来の会則に沿った運営は終了し、金杉小学校の児童に特化した、やれる人がやれる事だけに焦点を当てた運営団体として、「金杉小祭りだけを行う団体」へ縮小するという結論に至った次第です。

しかし、縮小に際して、これまでの繰越金や積立金などの資金管理をどうするかという問題が残りますが、資金管理については学校側と相談し、以下のような話し合いでまとまりました。また、今年度実施してきた「地域の会合出席」「ひまわり110番」等の活動については終了する次第でございます。詳細は以下の通りです。

【資金管理について】

現在、保護者の会ではR5年度までの繰越金944,645円と今年度の残金、周年行事積立金として1,497,920円を管理しています。繰越金および積立金の内訳はR6年度の総会資料の「R5年度収支報告書」に記載されている通りです。本来であれば、徴収された会費は年度内に全て使い切る予算立てが適切かと思われますが、恐らくですが、コロナ禍で活動が停止している時にも会費徴収がされてきたようなので、その分が繰り越されて現在の額になったと考えられます。

今後、保護者の会を縮小するにあたり、この繰越金の使い道について、以下の内容に絞って管理していきます。毎年3月に年度末の決算報告書を学校ホームページに掲載して参ります。

- ・金杉小祭り運営費
- ・金杉小祭りや運動会時の防犯警備員配置費用
- ・青少年補導委員の年会費補助
- ・創立50周年記念事業費用
- ・教育セミナー開催費用
- ・記念品等購入費用

一金杉小祭りー

今年度実施したお祭りの開催規模と開催内容を基に、繰越金残金等を事業原資として今後も実施していきます。祭りの規模や内容については、残高によって変更する可能性があります。また、残高がゼロになった時点で、お祭りを継続していくかどうかについて、その年度内で話し合いを行い、継続可否を判断します。

ー学校へ残金を寄付や寄贈はできないのか？ー

寄付や寄贈は難しい現状です。PTAや保護者の会からの寄付・寄贈は船橋市教育委員会の承認が必要ですが、市の学校予算で購入可能な物品については、寄付・寄贈が認められません。そのため、保護者の会としては、寄付や寄贈等ではなく、金杉小祭りや防犯対策、補導委員や教育セミナー等に資金を使うことによって、児童の活動に還元することとしました。

【Q&A】

Q: 来年度以降は、支援金を募ったりしないのでしょうか？

A: はい、来年度以降は支援金を募らない予定です。必要な場面で有志が集まるボランティア団体とするため、できるだけ資金管理を避けたいと考えています。現状は繰越金や積立金が残っているため、まずはそのお金を決められた使途で使用していき、適正に運営できるように工夫していく予定です。※今年度の支援金の決算については3月中にお知らせします。

Q: 周年行事は50周年だけ行うのですか？

A: はい、そうです。アンケートにも記載しましたが、学校側に周年行事の予算はなく、また学校の教育活動に組み込まれていないものであるため、保護者会組織が主催しない限り、学校が周年行事をすることはありません。これまで積み立ててきた周年行事積立金があることから、50周年のみ実施することとし、50周年以降については積立金残高と有志の方々との話し合いにより検討されていくものと考えています。

【終了する活動】

＜ひまわり110番＞

ひまわり110番の管理は終了します。ひまわり110番は、PTA連合会が実施しており、昭和49年から続いている子ども達を見守る活動の一つです。金杉小学区では70件程の家庭や店舗の方がご登録していただき、金杉小の子ども達を地域として見守ってくださっています。本来はPTA連合会が実施している取り組みですが、その実質的な活動や管理は各小中学校の保護者団体に任されています。

数年前までは校外部の役員が手分けをして登録している家の一件一件を訪問し、登録継続の呼びかけやプレート管理などを行うなど、負担が大きいことが課題でした。また、登録者の高齢化も進み、登録の辞退を希望される世帯が増えているのが現状です。

過去3年間、ひまわり110番のプレートを見て児童が駆け込む件数はゼロ件であることから、保護者の会の活動規模縮小をもって管理を終了します。今後は各ご家庭で子供たちの見守りや登下校の安全について取り組んで頂きますよう、お願いいたします。

※朝の交通安全の見守りと旗について

今年度から交通安全の見守りは任意活動となり、全世帯に安全旗を配布いたしました。安全旗については回収いたしませんので、そのままご家庭で所持していただき、見守りの際にご使用ください。

＜地域の会合＞

地域の繋がりと、これまでの父母会、保護者の会としての活動は、金杉小避難所運営協議会(年4回)、御滝・金杉台中学校区青少年の環境を良くする市民の会(年2回)、高根中学校区青少年の環境を良くする市民の会(年2回)、スクールガード連絡調整会議(年1回)、船橋市総合防災訓練出席(年1回)、四校・七校連絡協議会出席(年1回)、学校運営協議委員会(年4回)、近隣の小中学校の卒入式の来賓出席等がありました。

活動を縮小した後も地域との繋がりを継続していける方法を模索し、会合ごとにボランティアを呼びかけて出席していくことも考えましたが、各地域団体の会合に参加することは困難であると考えました。今後、各地域団体には退会のお知らせを配布して周知していく予定です。

＜災害時の備えについて＞

前述のとおり、これまで保護者の会として金杉小避難所運営協議会(年4回)に参加してきましたが、この場で船橋市の危機管理課から「船橋市では個別の支援や個人を対象に援助はできません。船橋市は自治体や町会などの団体を通して支援します」との話がありました。こうした情報を得ていくためにも、各世帯で自治会や町会に加入し、積極的に地域と繋がりを持てるように取り組んでいただければと思います。※別紙に災害時について自治会や町会の取り組みを紹介しています。

最後に、保護者の皆さまには、これまでのご支援とご協力に心から感謝申し上げます。金杉小学校・金杉小学校区の一員として、これからも共に支え合っていきましょう。皆様のボランティア参加が、子ども達や地域の未来を明るくする一助となると願っています。

金杉小学校保護者の会 役員一同

【問い合わせ先】保護者の会専用メールアドレス：kanasugi.fubokai2023@gmail.com

【別紙】

＜災害時の備えについて＞

金杉小学校保護者の会として、以下の会議に参加して災害等について地域の方々と理解を深めていました。今後は、保護者の会代表としての出席はできなくなりますが、もしご興味のある方がいましたら、以下の会議にご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

ご参加されたい場合は、保護者の会専用メール(kanasugi.fubokai2023@gmail.com)にてご連絡をください。会議の情報等をお知らせいたします。

◇会議名：金杉小避難所運営協議会（年4回ほど）

◇来年度の実施予定（※日時変更の可能性有）

- ・7月26日(土)10:00-12:00 金杉小学校2階家庭科室
- ・9月27日(土)10:00-12:00 金杉小学校2階家庭科室
- ・11月22日(土)10:00-12:00 金杉小学校2階家庭科室

◇参集範囲

金杉町高島台自治体、金杉桜ヶ丘南町会、ハートフルタウン金杉町会、桜ヶ丘東町会、金杉桜ヶ丘自治会、金杉旭自治会、金杉あげぼの町会、南三咲町内会、大東町会、すずむし町会、三咲南部自治会、早咲き会、シルキー南三咲町会、南三咲1丁目町会、南三咲135自治会、金杉小学校、船橋市非常参集職員・配備職員、地区民生・児童委員、船橋市消防団第10分団 計20団体

※この他にも、以下のような会合や船橋市からの災害についてのイベントがございます。もし、ご興味のある方は各団体へお問い合わせください。

- 御滝中学校区青少年の環境を良くする市民の会：「地域防災意見交換会」
- 船橋市総合防災訓練(毎年11月下旬に実施)※詳細は船橋市のホームページにてご参照ください。

＜スクールガードについて＞

金杉小学校では、地域に住んでいる9名の方がスクールガードとして子ども達の見守りを行なってくさっています。子ども達の名前と顔を覚えて、元気に子ども達の登下校を見守り、時には必要に応じて声かけや援助をしてくさっています。しかしながら、スクールガードさんの高齢化が進んでいるため、人員不足となっております。ぜひ、保護者の中からボランティアとして活動できる方がいましたら、ご登録のほどよろしくお願いいたします。週に1回、月に1回程度の活動頻度でも構いません。登録に関心がある方は、金杉小学校の教頭先生へお声掛けください。

詳細は、船橋市のホームページ「スクールガード事業(教育委員会保健体育課 児童生徒防犯安全対策室)」にてご確認ください。